

前沢四丁目

自治会だより

2017年6月28日発行（17-2）

発行責任者：広瀬新平（042-444-3539）

「食べる、出す！寝る」

—2017 避難所運営訓練 in 西中—

自分、家族を守り、近所を助ける

—7月23日(日)防災訓練—

昨年も4月に熊本地震、12月に糸魚川大規模火災と大きな災害が発生しました。災害はいつ、どこで起きるかわかりません。いつ起きても慌てないで、冷静に行動できるよう、日頃からの訓練が重要です。

今年は以下のように消防署の指導を得て自治会の防災訓練を実施しますので多くの方の参加をお願いします。

日時 7月23日(日)10時～11時30分
場所 滝山公園・野外訓練施設（テニスコート横、新児童館予定地むかい）

- 訓練内容 ① スタンドパイプ使用訓練
② 消化器の使い方体験
③ AED（除細動器）体験訓練
④ 搬送訓練（担架、車椅子、リヤカー）
⑤ 起震車体験（震度7を体験します）
⑥ 炊き出し訓練（アルファ米、トン汁）
☆ 子どもの防火衣着用と記念写真も



〈昨年の防災訓練で。消火器訓練の様子〉

11の自治会・団地管理組合が共同で取り組んできた西中での「避難所運営訓練」、3回目となる今年は内容を大きく変え実施します。まず、市の総合防災訓練（今年は10月21日）と切り離し、独自開催とします。次に、講演会をなくし、避難者自身の体験を中心とした訓練とします。

訓練内容は「食べる」「出す」「寝る」がテーマです。つまり①初めて炊き出し訓練（アルファ米）に挑戦、②避難所で最大の課題ともいってよい「トイレ」問題への挑戦—3種類のトイレ設置、③段ボールベッドを自分たちで組み立て、設置することに挑戦。

また、避難所に集合する際に、自治会ごとに「避難行動要支援者」の安否確認（声掛け）を実施します。

以下の日程、場所で実施しますので自治会の防災訓練と合わせて、多くの方の参加をお願いします。

日時 9月3日(日)〈詳細は別途〉

場所 西中学校体育館とその周辺

☆ 東京防災学習会開催 ☆

6月11日、わくわく健康プラザで、講師に江原東久留米消防署長を迎え、参加者40名で学習会を開催しました。最近の大災害の特徴などのわかりやすい講演に引き続き、AEDなどの実地訓練も行われました。

なお、昨年全戸に配付された『東京防災』は大手書店で140円で販売されています。

「市への要望書」提出

6月10日付で、自治会連合会をとおして市に対する要望書を提出しました。今年アンケート用紙を配付し、自治会費集金時に回収する方式をとり、これとは別に非自治会員にも協力を求めました。結果56人（うち非自治会員は5人）から回答がありました。

役員会（部会）で以下のように要望を12項目にとりまとめました。

市に対する要望書（要旨）

前沢四丁目自治会

1 新児童館について

- ① 開館前、また開館後も地域として意見、要望を出せる場を設けられたい。
- ② 集会室はできるだけ地域住民が自由に使用できるようにされたい。
- ③ 児童館の防災、防火、防犯設備を整備し、災害時も地域での役割を果たせるように。
- ④ 周辺の交通安全、防犯灯設置、隣接の駐車場対策など安全対策に万全を。

2 つばき公園の整備について

- ① 遊具、鉄柵、照明灯の補修を。
- ② 砂場の砂を入れ替え（抗菌性に）、定期的に衛生状態の点検を。
- ③ ジャングルジムの早期撤去。
- ④ 手洗い場の水量調整と排水機能の改善。
- ⑤ 新しい遊具の設置。
- ⑥ 除草（落葉回収含む）回数を増やす。
- ⑦ チャドクガ対策の徹底

3 くぬぎ児童館跡について

除草し、ゴミ捨て場にならないように責任ある管理を。

4 野良猫対策について

遊歩道での無責任な野良猫への餌やりに市は毅然とした対応を。H.A.Sの無償ボランティアに甘えるのではなく市の負担による捕獲、不妊手術など実効ある施策を。

5 側溝（U字溝）の清掃

市道脇の側溝の定期的な点検と清掃を。特に滝山公園や団地からの落葉、遊歩道の落葉、畑周りなど。

6 道路の補修

この間少しずつ補修されてきているが、不十分な部分的補修や片側がでこぼこの箇所も多い。滝山北通りも含め、指摘の箇所を優先的に補修されたい。

7 防犯灯（街灯）の設置

新しく住宅が建った26番地、28番地の周辺、遊歩道など。

8 歩行者用信号の設置

西友前、滝山1丁目東交差点に。

9 道路の速度規制対策

第7分団前の通り、交通量が増えた27番地と28番地の間から滝山北通りに至る通り。

10 カーブミラーの設置

はま寿司裏の通り（図示）。また、カーブミラーがあっても植込みの枝などに隠れて機能していない箇所の対策を。

11 路上駐車対策を

新児童館予定地の南側、26番地と28番地の間の道路。

12 わくわく健康プラザの利用について

わくわく健康プラザ体育室について、もっと気軽に利用できるように検討を。

56人から130項目の要望がありましたが、新児童館、つばき公園、防犯灯設置関係への要望が多くあった他、スポーツ施設利用に関する要望が複数あったのが今年の特徴です。

新しく自治会に加入された方や非自治会員の方からも貴重な意見・要望が出されています。ゴミの収集関係については戸別収集、有料化後の状況を見ながら改めて問題点を整理することにしましたが、上記項目以外でもどんどん市に要望をあげていきます。

<アンケート2の結果>

災害時の助け合いに 26 人応募

— 要支援者登録は 23 人 —

大災害時には、近所同士で助け合う必要があります。特に、前沢や滝山地区で大災害が発生する時というのは、他の地区ではもっと大きな被害がでていたことが想定され、消防や行政の支援はないものと覚悟しなければなりません。ご近所で互いに助け合うしかないので。



今回のアンケートでは高齢の方や、障がいをお持ちの方 23 人に「要支援者」として登録していただきました。同居のご家族がいるからと遠慮された方も多くいらっしゃるようです。ただ、災害はいつでも「想定外」です。ご家族が不在のときもあるかもしれません。今後とも自治会では「支援を必要とする」人と「支援をする」人、双方を受け付けますのでどうぞ申し出てください。

6 月 25 日に支援員に応募していただいた方にお集まりいただき、誰が誰の支援をするかの話し合いをしました。当面、9 月 3 日の「避難所運営訓練イン西中」の際に、対象となる方に「お元気ですか」と安否確認をする訓練をします。別途、「要支援者」に登録いただいた方と、「支援員」に応募していただいた方に案内しますのでよろしく願います。

<アンケート3の結果>

新児童館

「勝手に名付け親」に24人

新児童館、7月から工事が始まります（予定では！）。「新児童館」ではつまらない、名前を付けちゃおう、と名付け親を募集。24人から応募をいただきました。

びっくりして（？）、市では当初12月頃と言っていた名称の公募を、7月にでもという動きがあるようです。

さて、アンケートの結果は・・・

- ◎ 「〇〇児童館（・）」という名前もの
「みんな仲良し・」「ぱんだ・」
「にこにこ・」「いちご・」「こもれび・」
「まえさわ・」（3件） 「みどり・」
「みらい・」「にじいろ・」「ひまわり・」
「あそぶ・」「前沢なかよし・」
「あいさつがひびき合うまえさわ・」
「はれっこ・」「パンダ・」「前沢・」
「つつじ・」「みんなの・」「さくら・」
「みんなの滝山・」以上 22 件。

- ◎ 単独の名前（下に児童館と付かない）
「みらい子ども館」
「みんなの広場まえさわ」以上 2 件
一生懸命考えてもらったので、全員「よくできましたで賞」。この中から名前が決まるといいですね。市の公募にも応募してね。

かりんとうプレゼント

総務・福祉担当等役員 4 人による厳正な抽選で応募者の中から次の 5 人に地元名産「柳久保かりんとう」をプレゼントします。おめでとございます。

- 内芝 萌絵香
- 黒崎 結莉亜
- 廣瀬 絆人
- 内芝 亮太
- 平井 堇（敬称略）



<アンケート4の結果>

73%の人が賛成

— 自治会の資源回収 —

4種類のアンケートで最も多い85人からの回答がありました。

賛成62人、反対6人、保留17人です。

反対・保留の人のうち5人は月1回の回収では少なすぎるというものです。

アンケート結果をふまえ、前沢5丁目の藤本チェーンさんと話し合っていますが、次のような方法での回収を想定しています。

回収日 毎月第1水曜日(1月は1週前)

回収場所 自宅前(戸別収集)

回収品目 新聞、雑誌、段ボール、雑紙
古布(アルミ缶は当面除く)

開始日 10月から

回収業者 藤本チェーン

役員の仕事 月1回業者から伝票を受け



取り、集計し年1回市に報告。(業者に同行したり、見守ったり片づけたりする必要はない)

※ 子ども会や他のボランティア団体の回収との関係—どちらに出さねばならないということではなく、どちらに出してもよい。共存関係です。

※ 月1回では少ないという声が賛成の人も含め多くあります。自治会で回収するのだからすべて自治会にと、固く考える必要はありません。

※ マンション、アパートの回収場所は市の回収方法と同じです。

※ 市からの報奨金の一部を子ども会への補助にという案は、その是非も含め、PTAと話し合いをします。

自治会費・赤十字募金

ご協力ありがとうございました

5月中旬から自治会費と赤十字活動資金の集金にご協力をいただきました。自治会費は298人(前年より37人増)、赤十字募金は205人、102,500円(前年より5人、2,000円増)でした。赤十字募金は7月に市を通して赤十字に納めます。ありがとうございました。

つばき公園のエノキ 市の名木百選に選ばれる



6月10日、「東久留米の名木百選」が発表され、つばき公園のエノキ(榎)も選ばれました。4地区の小林さんから応募していただいたものです。樹齢40年あまり、つばき公園を大きく覆う雄姿は四丁目の誇りです。なお、近くでは西中前庭のケヤキ、滝山三丁目バス停前のケヤキも選ばれています。

チャドクガ大量発生

5月から6月にかけて、つばき公園のほとんどのツバキの木にチャドクガが発生しました。市には徹底駆除を要請していますが、8月~9月にも発生する可能性があります。十分注意してください。